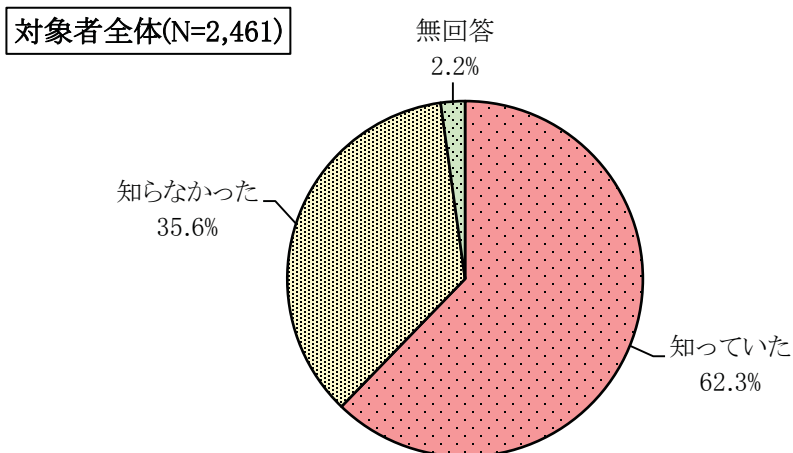


(2)住宅の防火対策について

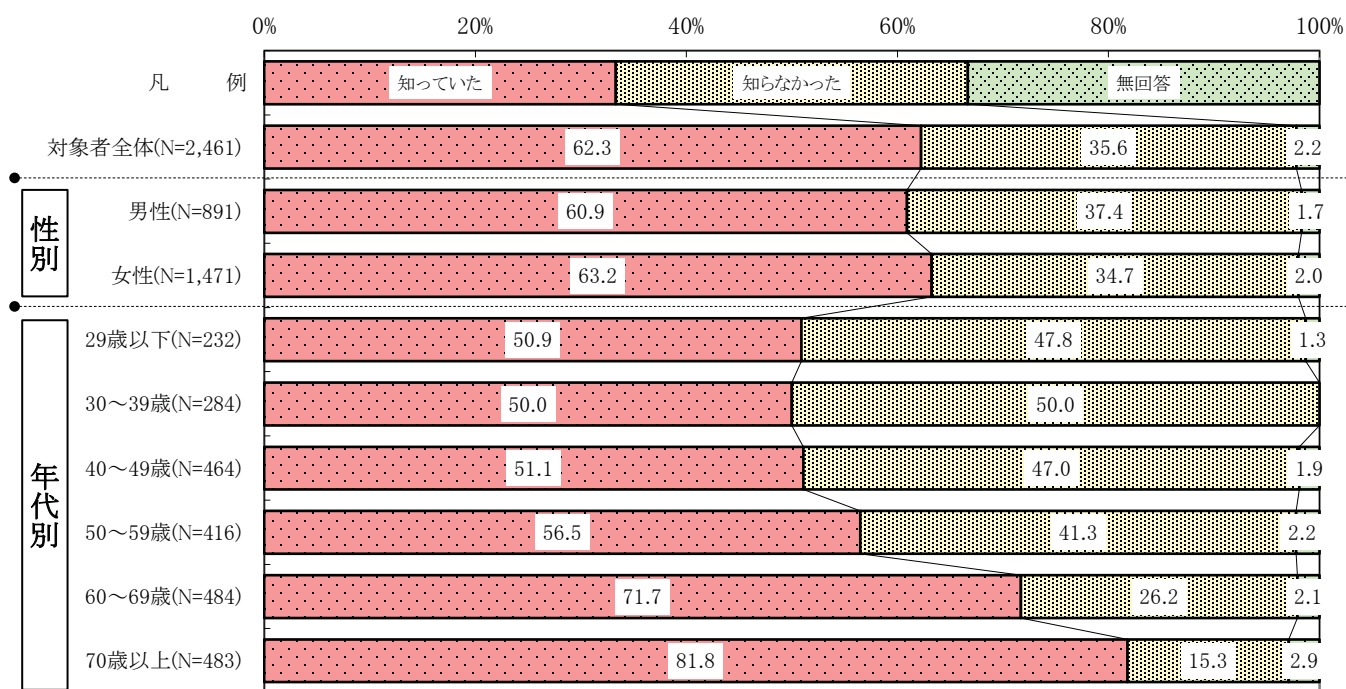
こんろ火災の原因は消し忘れや放置であることを知っていたか

【問1】 こんろを原因とする火災は、使用中に火を消さずにその場を離れてしまうなど、半数以上が消し忘れや放置により発生することを、あなたは知っていましたか。

こんろ火災の原因は消し忘れや放置であることを「知っていた」のは6割強



【対象者全体】 こんろ火災の原因は消し忘れや放置であることを知っていたかについて、「知っていた」が62.3%、「知らなかった」が35.6%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 70歳以上では「知っていた」が8割を超えている。

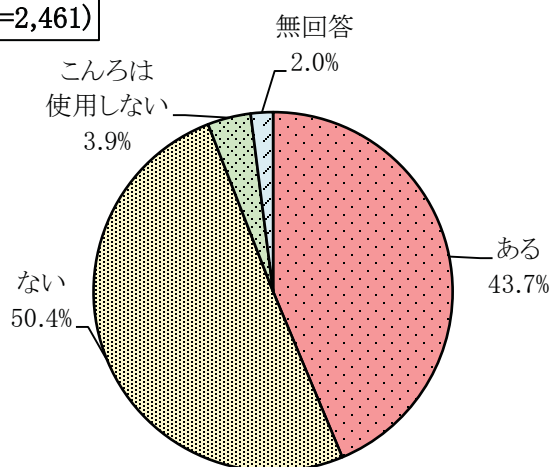
こんろ使用中にその場を離れた経験

【問2】 あなたは、こんろを使用中に火を消さずにその場を離れたことがありますか。

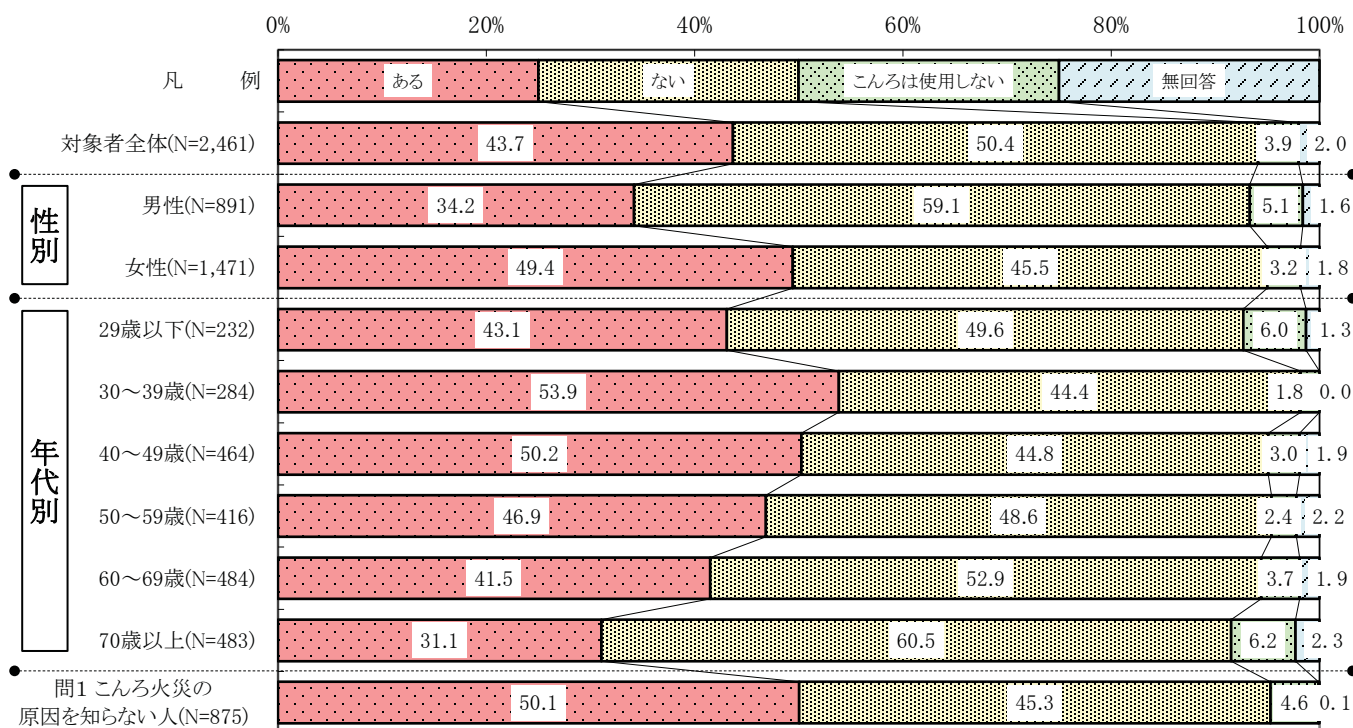
※電磁調理器(IH調理器)や電気こんろなどの電源を消し忘れた場合も含まれます。

4 割強がこんろ使用中にその場を離れた経験が「ある」と回答

対象者全体(N=2,461)



【対象者全体】 こんろ使用中にその場を離れた経験について、「ある」が43.7%、「ない」が50.4%となっている。なお、「こんろは使用しない」が3.9%となっている。



【性別】 「ある」は女性が49.4%と男性の34.2%より15.2ポイント高くなっている。

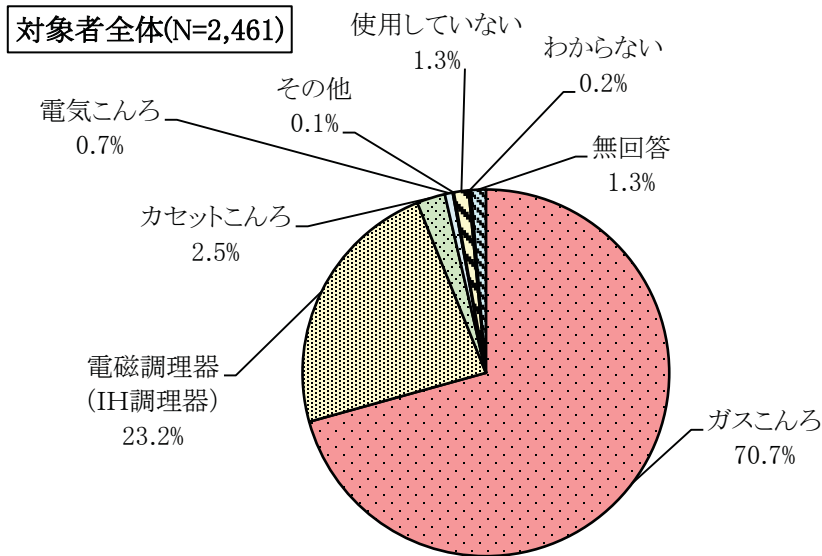
【年代別】 「ある」が30歳代(53.9%)で最も高く、40歳代以上では年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

【問1 こんろ火災の原因を知らない人】 「ある」が全体と比較して高くなっている。

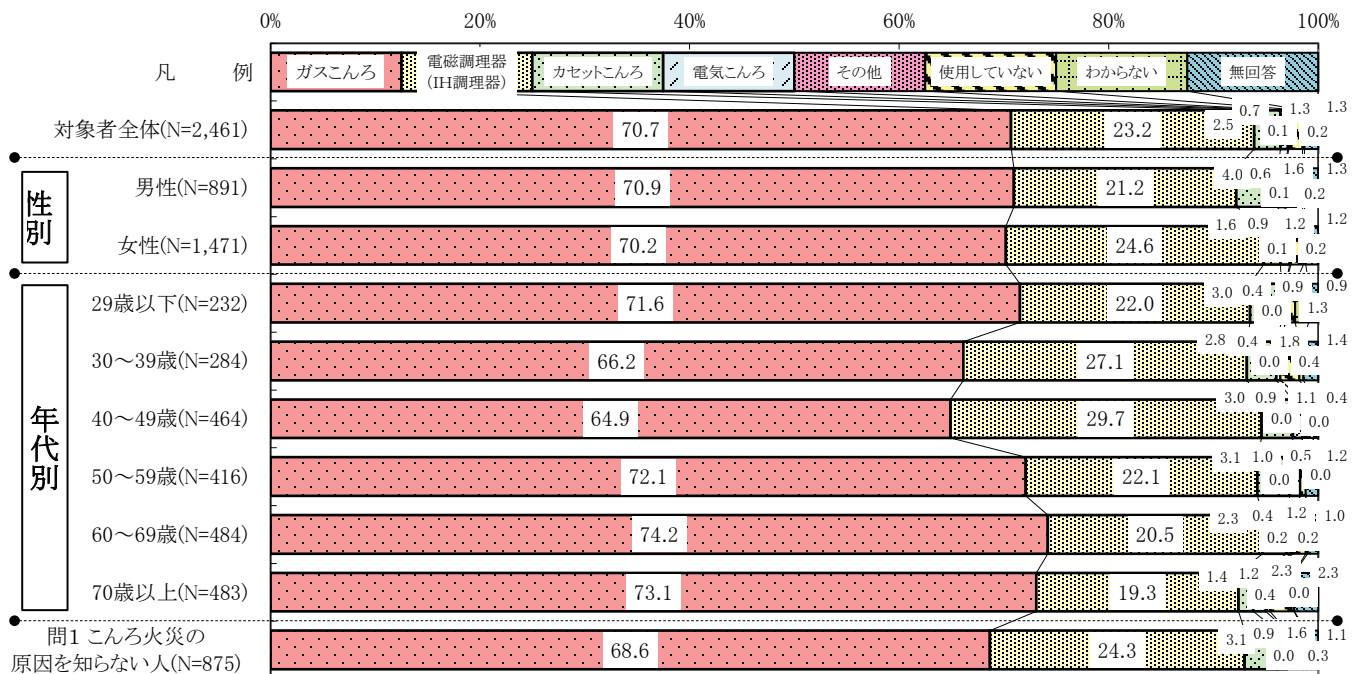
主に家庭で使用しているこんろの種類

【問3】 あなたのご家庭で、主に使用しているこんろを教えてください。もっとも利用頻度の高いものに1つだけ○をつけてください。

主に使用しているこんろは「ガスこんろ」が約7割



【対象者全体】 主に家庭で使用しているこんろの種類について、「ガスこんろ」が 70.7%、「電磁調理器 (IH調理器)」が 23.2%、「カセットこんろ」が 2.5%、「電気こんろ」が 0.7%となっている。なお、「使用していない」が 1.3%となっている。



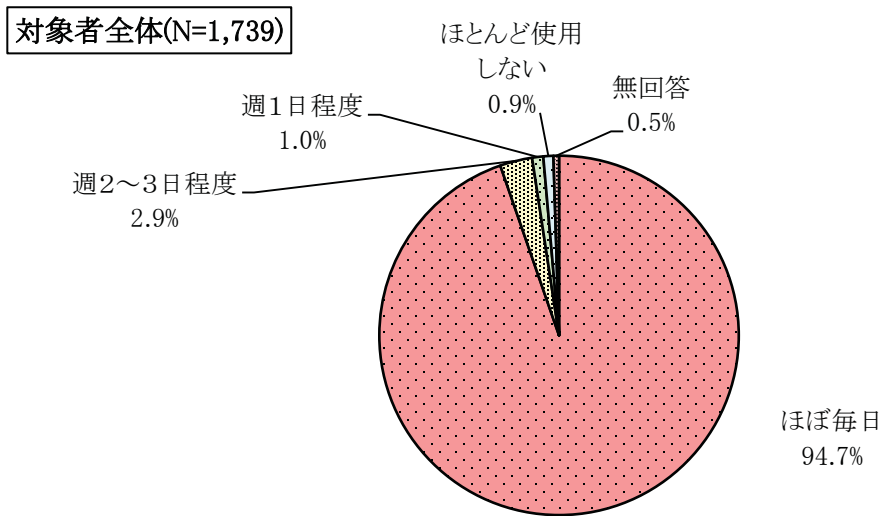
【年代別】 「ガスこんろ」が60歳代(74.2%)で最も高く、次いで70歳以上(73.1%)、50歳代(72.1%)となっている。

ガスこんろの使用頻度

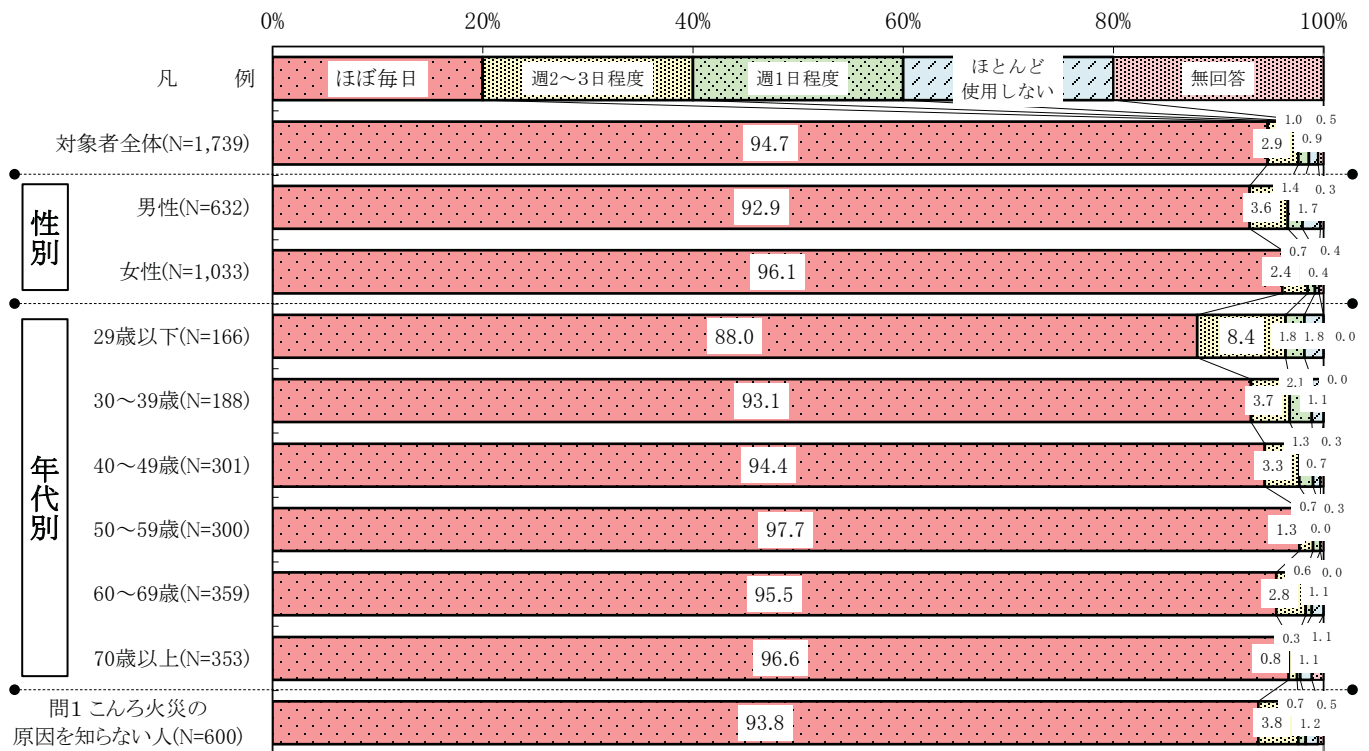
《問3で「1 ガスこんろ」と答えた方にお聞きします》

【問3-1】 あなたのご家庭では、どのくらいの頻度でガスこんろを使用していますか。

ガスこんろの使用頻度は「ほぼ毎日」が 94.7%



【対象者全体】 ガスこんろの使用頻度について、「ほぼ毎日」が 94.7%、「週2～3日程度」が 2.9%、「週1日程度」が 1.0%。一方で、「ほとんど使用しない」が 0.9%となっている。



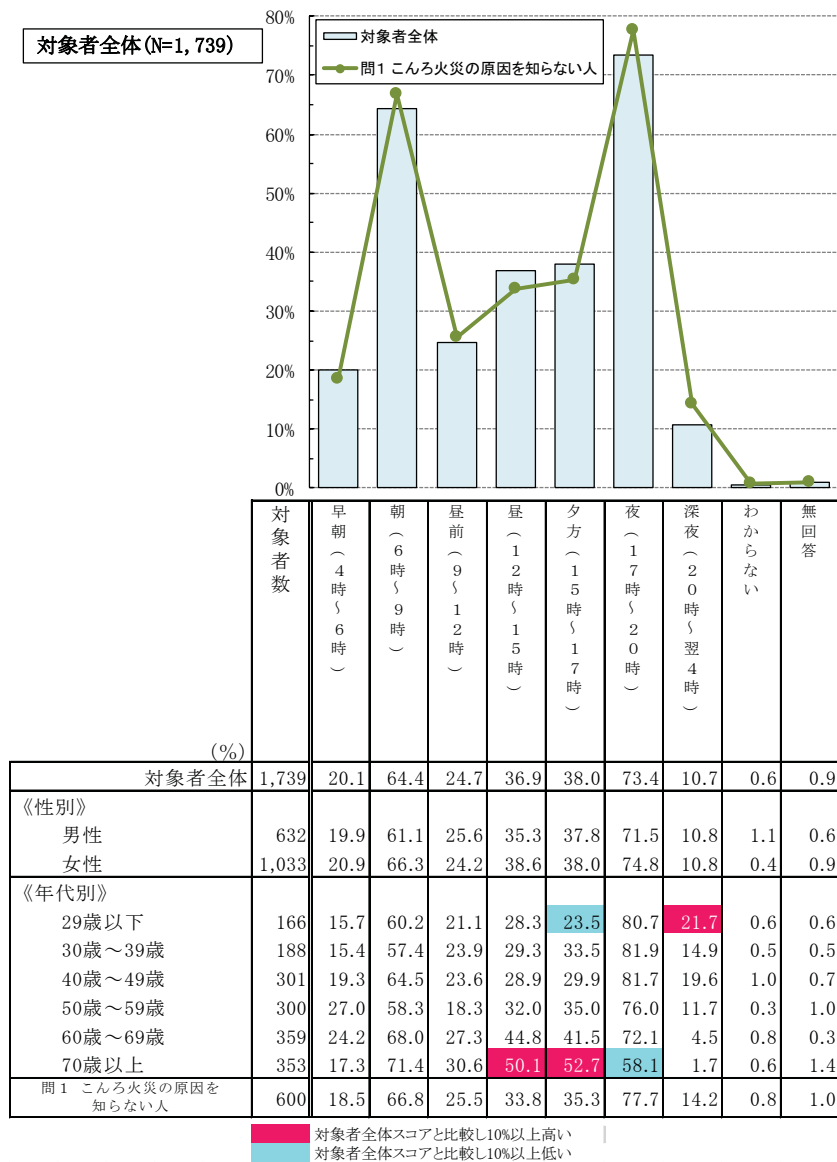
【年代別】 「ほぼ毎日」が 50 歳代(97.7%)で最も高く、次いで 70 歳以上(96.6%)、60 歳代(95.5%)となっている。

ガスこんろの使用時間帯

《問3で「1 ガスこんろ」と答えた方にお聞きします》

【問3-2】 あなたのご家庭では、どの時間帯にガスこんろを使用していますか。あてはまる時間帯すべてに○をつけてください。

ガスこんろの使用時間帯は「朝(6時～9時)」が6割半ば、「夜(17時～20時)」が7割強



【対象者全体】 ガスこんろの使用時間帯について、「早朝(4時～6時)」が20.1%、「朝(6時～9時)」が64.4%、「昼前(9～12時)」が24.7%、「昼(12時～15時)」が36.9%、「夕方(15時～17時)」が38.0%、「夜(17時～20時)」が73.4%、「深夜(20時～翌4時)」が10.7%となっている。

【年代別】 70歳以上では「朝(6時～9時)」が最も高くなっているが、60歳代以下では「夜(17時～20時)」が最も高くなっている。

70歳以上では「昼(12時～15時)」が50.1%、「夕方(15時～17時)」が52.7%と、全体と比較して10ポイント以上高くなっているが、「夜(17時～20時)」が58.1%と全体より15.3ポイント低くなっている。

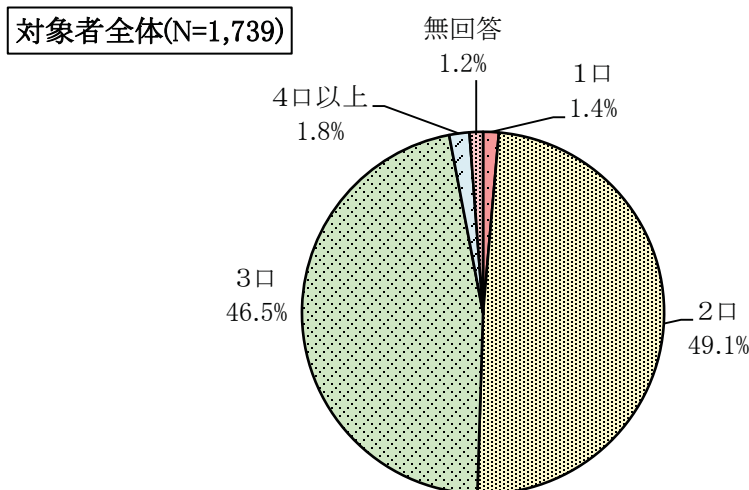
また、29歳以下では「深夜(20時～翌4時)」が21.7%と、全体と比較して11.0ポイント高くなっているが、「夕方(15時～17時)」が23.5%と全体より14.5ポイント低くなっている。

ガスこんろの口数

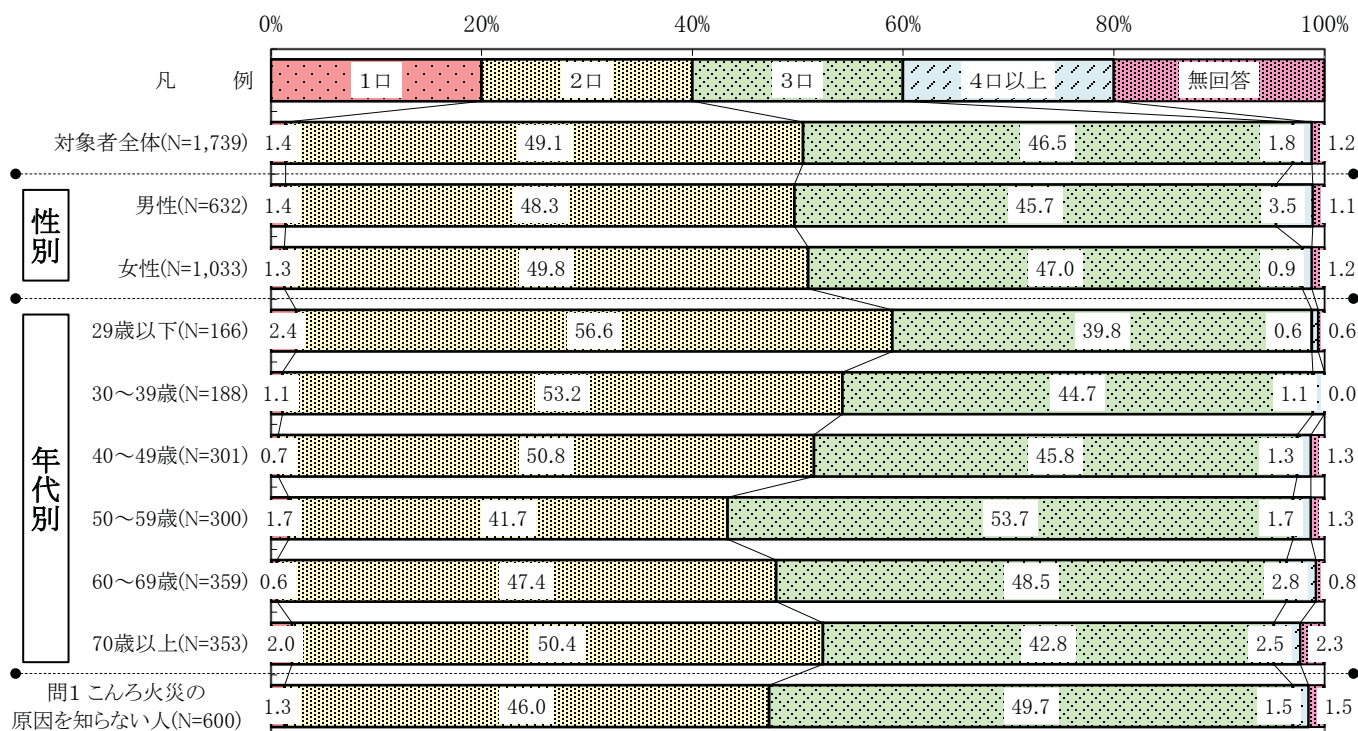
《問3で「1 ガスこんろ」と答えた方にお聞きします》

【問3-3】 あなたのご家庭が使用しているガスこんろのバーナーの口数を教えてください。(魚焼きグリル部分を除いてお答えください。)

ガスこんろの口数は「2口」が49.1%、「3口」が46.5%



【対象者全体】 ガスこんろの口数について、「1口」が1.4%、「2口」が49.1%、「3口」が46.5%、「4口以上」が1.8%となっている。



【年代別】 40歳以下と70歳以上では「2口」が最も高くなっているが、50～60歳代では「3口」が最も高くなっている。

【問1 こんろ火災の原因を知らない人】 「3口」が49.7%と最も高くなっている。

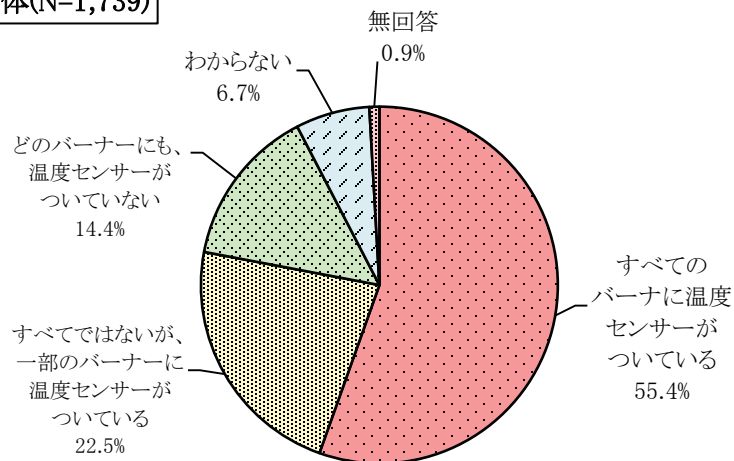
ガスこんろの温度センサーの有無

《問3で「1 ガスこんろ」と答えた方にお聞きします》

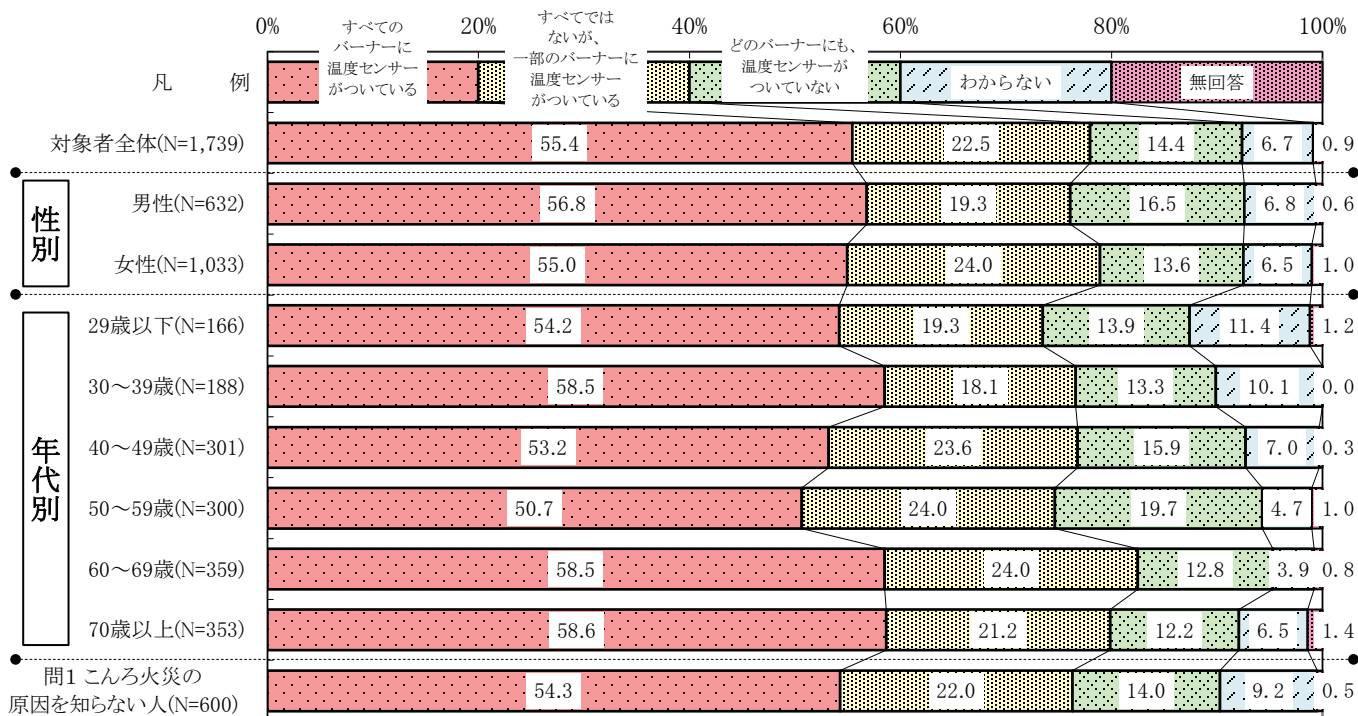
【問3-4】 あなたのご家庭で使用しているガスこんろには、すべてのバーナーに温度センサーがついていますか。

「すべてのバーナーに温度センサーがついている」は5割半ば

対象者全体(N=1,739)



【対象者全体】 ガスこんろの温度センサーの有無について、「すべてのバーナーに温度センサーがついている」が55.4%、「すべてではないが、一部のバーナーに温度センサーがついている」が22.5%となっている。一方で、「どのバーナーにも、温度センサーがついていない」が14.4%となっている。



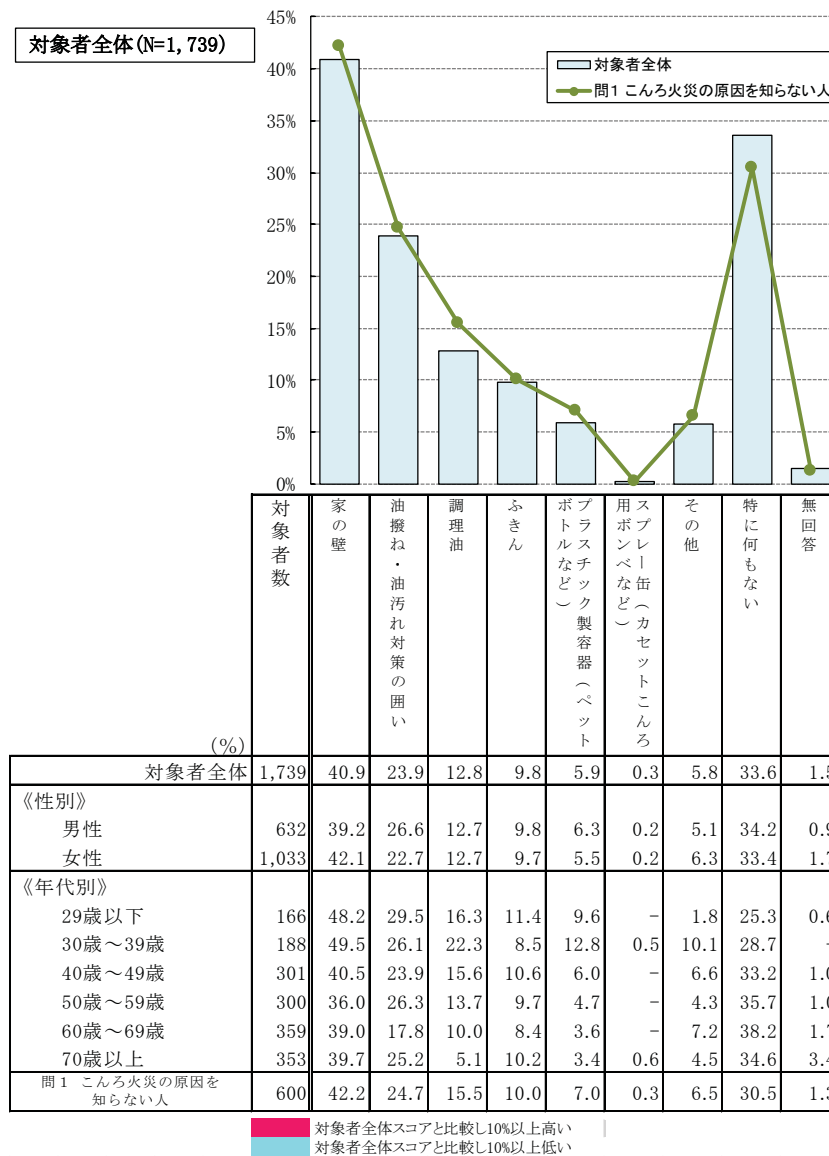
【年代別】 「すべてのバーナーに温度センサーがついている」が70歳以上(58.6%)で最も高く、次いで30歳代と60歳代(58.5%)となっている。

ガスこんろ機器の周囲にあるもの

《問3で「1 ガスこんろ」と答えた方にお聞きします》

【問3-5】 あなたのご家庭にある、ガスこんろ機器本体の周囲15センチメートル以内、また、上方1メートル以内にはどのようなものがありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

4割を超える人がガスこんろ機器の周囲に「家の壁」と回答し、「特に何も無い」は3割強



【対象者全体】 ガスこんろ機器の周囲にあるものについて、「家の壁」が40.9%と最も高く、次いで「油撥ね・油汚れ対策の囲い」が23.9%、「調理油」が12.8%となっている。なお、「特に何も無い」が33.6%となっている。

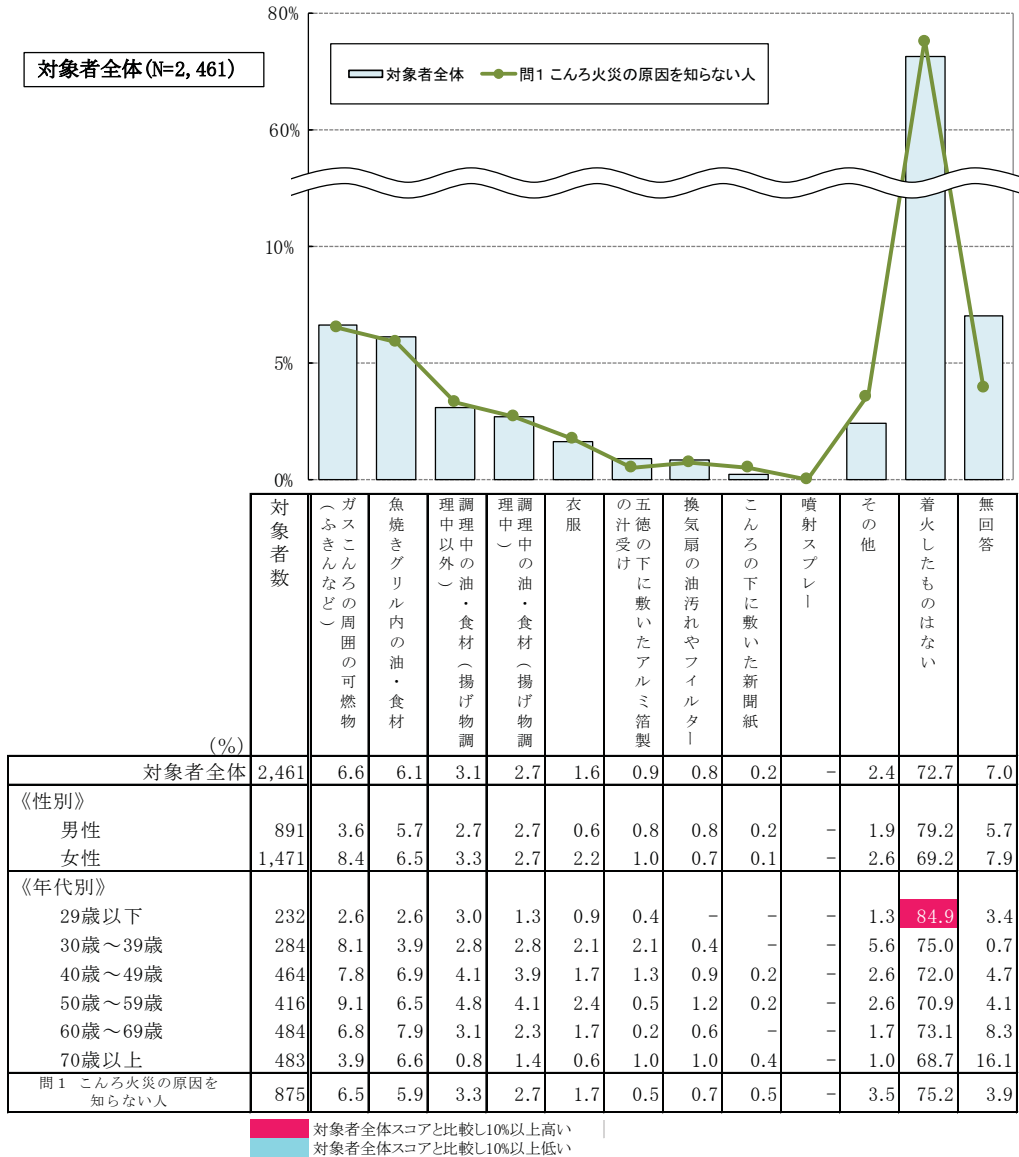
【年代別】 「家の壁」が30歳代(49.5%)で最も高く、最も低い50歳代(36.0%)とは、13.5ポイントの差となっている。

【問1 こんろ火災の原因を知らない人】 どの項目の割合も、全体と比較して同じかやや高くなっている。

調理中に誤って着火したもの

【問4】 あなたが調理中などに、誤って着火したものはありますか。あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

調理中に着火したことがあるものは「ガスこんろの周囲の可燃物(ふきんなど)」が6.6%、「魚焼きグリル内の油・食材」が6.1%



【対象者全体】 調理中に誤って着火したものについて、「ガスこんろの周囲の可燃物(ふきんなど)」が6.6%と最も高く、次いで「魚焼きグリル内の油・食材」が6.1%、「調理中の油・食材(揚げ物調理中以外)」が3.1%となっている。なお、「着火したものは無い」が72.7%となっている。

【性別】 「着火したものは無い」は男性が79.2%と女性の69.2%より10.0ポイント高くなっている。

【年代別】 30～50歳代では「ガスこんろの周囲の可燃物(ふきんなど)」が最も高く、60歳代以上では「魚焼きグリル内の油・食材」、29歳以下では「調理中の油・食材(揚げ物調理中以外)」が最も高くなっている。

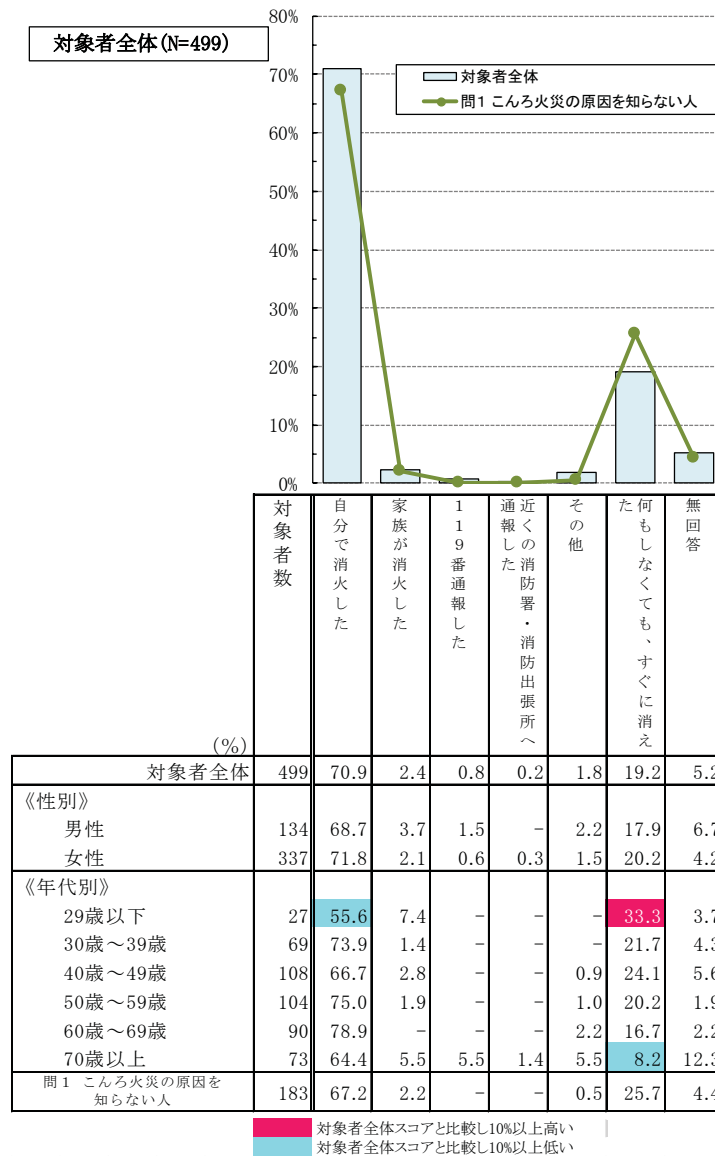
着火したときの対処

《問4で「1 衣服」～「10 その他」に1つでも○をした方にお聞きします》

【問4-1】あなたは、着火したときにどのように対処しましたか。以下の(1)と(2)について、それぞれあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

(1)火についての対処

着火したときの対処として「自分で消火した」人が約7割



【対象者全体】着火したときの対処について、「自分で消火した」が70.9%と最も高く、次いで「家族が消火した」が2.4%、「119番通報した」が0.8%となっている。なお、「何もしなくても、すぐに消えた」が19.2%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「自分で消火した」は、29歳以下で55.6%と、全体と比較して15.3ポイント低くなっている。

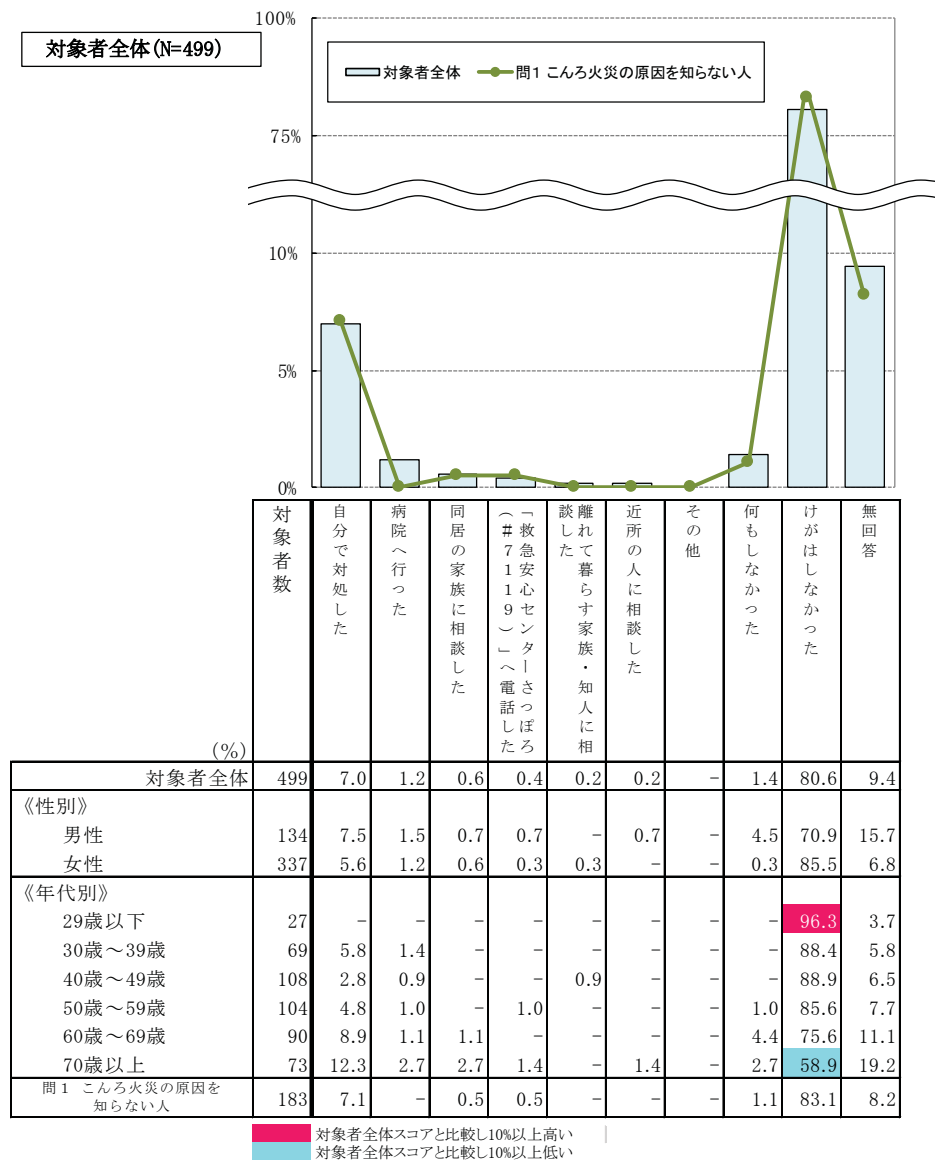
また、「何もしなくても、すぐに消えた」は、29歳以下で33.3%と、全体と比較して14.1ポイント高くなっているが、70歳以上では8.2%と全体より11.0ポイント低くなっている。

【問1 こんろ火災の原因を知らない人】「何もしなくても、すぐに消えた」が全体と比較して高くなっている。

着火したときの対処

(2)けがへの対処

着火したときに「けがはしなかった」人が約 8 割



【対象者全体】 着火したときのけがへの対処について、「自分で対処した」が7.0%と最も高く、次いで「病院へ行った」が1.2%、「同居の家族に相談した」が0.6%となっている。なお、「けがはしなかった」が80.6%となっている。

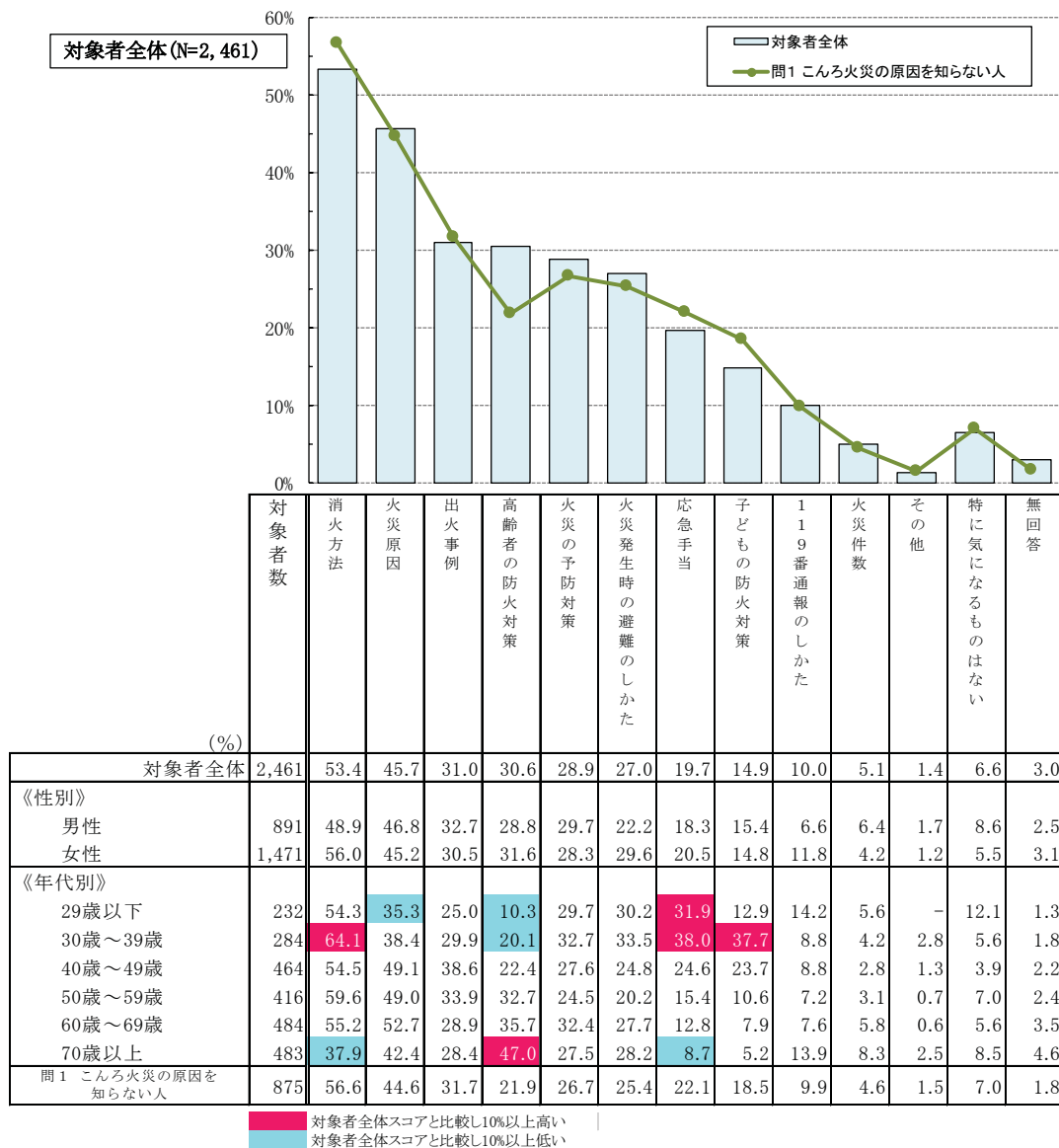
【性別】 「けがはしなかった」は女性が85.9%と男性の70.9%より14.6ポイント高くなっている。

【年代別】 「けがはしなかった」は、29歳以下で96.3%と、全体と比較して15.7ポイント高くなっているが、70歳以上では58.9%と全体より21.7ポイント低くなっている。

家庭での火災で気になること

【問5】 あなたは、ご家庭での火災について、どのようなことが気になりますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。

家庭での火災で気になることは5割強が「消火方法」と回答



【対象者全体】 家庭での火災で気になることについて、「消火方法」が 53.4%と最も高く、次いで「火災原因」が 45.7%、「出火事例」が 31.0%となっている。

【性別】 「消火方法」は女性が 56.0%と男性の 48.9%より 7.1 ポイント高くなっている。

【年代別】 30歳代では「消火方法」が64.1%、「応急手当」が38.0%、「子どもの防火対策」が37.7%と、全体と比較して10ポイント以上高くなっているが、「高齢者の防火対策」が20.1%と全体より10.5ポイント低くなっている。

また、70歳以上では「高齢者の防火対策」が47.0%と、全体と比較して16.4ポイント高くなっているが、「消火方法」が37.9%、「応急手当」が8.7%と全体より10ポイント以上低くなっている。